

## 夜勤の訪問の流れ

17：00 勤務開始、申し送り

日勤帯からの申し送りを受けた後に情報収集をします。

点滴などのデバイス関連の管理、注入の投与など、各自の訪問をしていきます。

(準夜帯の訪問：10～14件)

20：00 軽食

訪問がひと段落している方から順にタイミングで30分程度の軽食休憩を取ります。



21：00 点滴投与確認、眠前薬配薬

消灯前に吸引や体位変換、人工呼吸器や点滴などのデバイス関連の確認、眠前薬を配薬します。

## 22：00 オムツ交換、消灯

介護士と協力しながら、オムツ交換を行います。また、吸引や状態が不安定な方の全身の観察を適宜行っていきます。



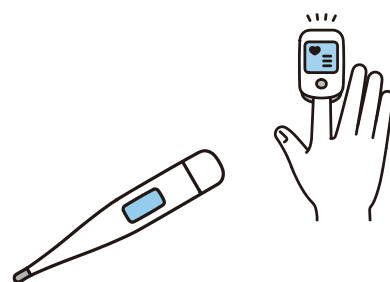
## 0：00～6：00 休憩、各自訪問

0：00～6：00 までの間に 2 時間ずつ交代で休憩を取ります。

また、インフォーマルサービス（吸引や点滴管理）や、転倒転落のリスクが高い方の安否確認をしたり、各自の訪問をします。

空いている時間には委員会活動をしたり、書類業務や自己学習など

各自のタスクを遂行していきます。



## 6：00 点灯、各自の訪問開始

点灯とともに起床します。

医師から指示が出ている利用者様の採血や受診予定、起床時薬などを確認します。

（深夜帯の訪問：12～16 件）

## 8:00 食事介助や記録記入

朝食の食事介助や訪問記録の記入を行います。



## 9:00 申し送り

夜間帯の利用者様の様子や受診状況、デバイス交換などの申し送りします。

訪問が終了した後は、各自の訪問記録の記入をしていきます、

## 10:00 退勤